

2021.3.3

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

Press Release

アストンマーティン、フォーミュラ 1™ の舞台に復帰して新たな時代を開始

- アストンマーティンが世界的なモータースポーツの頂点に復帰
- 有名なアストンマーティン・ウイングを纏った F1 マシンを発表、アストンマーティンの歴史の中で「重要な瞬間」を迎える
- F1 チームは将来の自動車テクノロジーを主導するイノベーション・ラボとなる
- アストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ チームのニューマシン、AMR21 は 3 月 4 日にシルバーストーンで初走行



2021 年 3 月 3 日、ゲイドン(英国):

アストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ チームは、2021 年 FIA フォーミュラ 1™ 世界選手権に参戦するマシンを発表し、世界的なモータースポーツの頂点へと復帰します。



## ASTON MARTIN

AMR21 と名付けられた新しい F1 マシンは、ブランドの 108 年の歴史の中で真に重要な新たな章の始まりを告げ、今月後半に開催されるバーレーン・グランプリでのデビューに先立って、世界中のレースファンに希望と感動をお届けします。

新しいアストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ チームとともに、英国のウルトラ・ラグジュアリー・ブランドは世界のモータースポーツの頂点に復帰します。本日、新しい F1 マシンが、世界中の熱狂的なファンに向けて、オンラインで発表されました。アストンマーティン取締役会会長のローレンス・ストロールが「自動車史上もっとも重要なイベント」と評したこの新しい F1 マシンは、モーリス・トランティニヤントがドライビングする DBR5 が、1960 年にシルバーストーンでフィニッシュラインを通過して以来、有名なアストンマーティン・ウィングを配した最初の F1 マシンとなります。

今シーズン、これまで 4 回の F1™ 世界チャンピオンに輝いたセバスチャン・ベッテル(ドイツ)と新星のランス・ストロール(カナダ)がステアリングを握る AMR21 は、輝かしいモータースポーツの歴史を背景に、アストンマーティンの伝統的なレーシングカラーである印象的なアストンマーティン・レーシング・グリーンを纏っています。また、米国の大手 IT 企業であるコグニザントが率いる数多くのグローバルパートナーのロゴに加え、シャシー側面には、チームの長年のパートナーである BWT を象徴するレッドのストライプが施されています。

チームは、ブランドの優れたエンジニアリングおよびパフォーマンスの世界的なショーケースとして機能するため、アストンマーティンにおける積極的な変革の取り組みにもスポットライトが当てられました。その具体的な例が、2022 年後半に完成する予定の新しい 20 万平方フィートの施設です。この施設は、シルバーストーンの既存のアストンマーティン F1™ ファクトリーを補完し、アストンマーティン・ブランドの将来のロードカーのテクノロジーを推進するイノベーション・ラボとなります。これには、アストンマーティン Valkyrie (ヴァルキリー) にインスピレーションを得た一連のミッドエンジン・スポーツカーが含まれます。これらのモデルは、次の 10 年を通じて製品ラインナップの中核となるでしょう。

61 年間のブランクはあるものの、アストンマーティンは、F1™ の世界において確固たる競争力を備えています。1913 年にライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって設立された同社は、モータースポーツを中心に事業活動を展開してきました。来年には、アストンマーティンがグランプリデビュー(1922 年のフランス)を果たしてから 1 世紀を迎えます。



## ASTON MARTIN

この間、1959 年のル・マン 24 時間レースでの総合優勝を含め、モータースポーツの世界で継続的な成功を収めてきました。最近では、昨年フランスのサルト・サーキットで開催されたレースで、Vantage GTE がダブルクラス優勝を果たし、FIA 世界耐久選手権の GT カー・クラスではタイトルを獲得しています。

さらに、アストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ チームは、チーム・シルバーストーンの基盤の上に構築された力強い血統を誇っています。チーム・シルバーストーンは、さまざまなマシンで 5 つのグランプリを制し、ローレンス・ストロールおよびチーム代表兼最高経営責任者兼 (CEO) のオトマー・サフナウアーによるリーダーシップの下でチーム体制を強化することにより、レーシング・ポイント・フォーミュラ 1 チームの成功に貢献してきました。

ハイブリッド・エネルギー回生機能を備えたターボチャージャー付きメルセデス AMG F1 M12 E パフォーマンス・エンジンを搭載した新しい AMR21 は、3 月 12 日～14 日にバーレーンで行われるフルテスト・プログラムに参加する前に、2021 年 3 月 4 日にシルバーストーンで開催されるプロモーション・デイにおいて初走行を披露します。

アストンマーティン・ラゴンダ取締役役会会長のローレンス・ストロールは、次のように述べています。「私は、この日をとても長い間夢見てきました。私はつねに熱狂的な自動車ファンで、レースにも情熱を注いでいます。私の最初の夢は、フォーミュラ 1™ チームを所有することでした。私の 2 番目の夢は、アストンマーティン・ラゴンダの筆頭株主になることでした。今日、この 2 つの夢が叶います。新しい F1 マシンである AMR21 という形で、私が語ってきた夢が本当に実現したのです。」

「61 年ぶりにフォーミュラ 1™ に復帰したアストンマーティンは、スポーツ、メディア、ファンの方々に大きな影響を与え、世界的な注目を集めています。」

「私たちの新しいアストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ マシンは、500 人のチームによって設計および製造され、世界のモータースポーツの頂点で戦うことになります。私たちのチームは、体重以上のパンチを繰り出すボクサーのように常に戦ってきました。現在、アストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ は、さらに強いパンチを繰り出す力を備えています。」



## ASTON MARTIN

「これはまだ、始まりにすぎません。チームは前進しており、私たちの野心は無限です。私たちは今、真の進歩を遂げるための準備が整っています。」

「新しい AMR21 の発売は、アストンマーティンの新たな章の始まりを祝うものでもあります。アストンマーティンの変革を示す今日のイベントでは、108 年の長い歴史の中でわずか 12 回目となる、象徴的なアストンマーティン・ウィング・ロゴの進化した形を皆様にご覧いただきます。アストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ マシンは、グループのパフォーマンス、革新性、エンジニアリング品質、細部へのこだわり、チームワークを示す最高傑作です。そのため、新しいフォーミュラ 1™ マシンに新しいロゴが装着されるのは、当然の結果といえるでしょう。」

アストンマーティン・ラゴンダ最高経営責任者(CEO)のトビアス・ムアースは、次のように述べています。「今日は、60 年以上ぶりにモータースポーツの頂点に復帰したアストンマーティンにとって、本当に歴史的な瞬間となりました。アストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ チームは、アストンマーティン・ブランド、私たちの文化、アストンマーティン・ロードカーの設計とテクノロジーに広範囲にわたるプラスの効果をもたらします。フォーミュラ 1™ への復帰によって、すべての従業員、そして何よりも世界中のカスタマー・ジャーニーに素晴らしい影響を与えると同時に、アストンマーティンのビジネス全体に、迅速な意思決定を必要とするフォーミュラ 1™ の考え方を浸透させることができます。」

「フォーミュラ 1™ チームはダイナミックでエキサイティングなイノベーション・ラボとなり、将来のアストンマーティン・ロードカーのテクノロジーとパフォーマンスを推進します。これにより、今後数年間で私たちのクルマは、真に差別化されるでしょう。アストンマーティンは常に美しいクルマを作り続けてきました。今回、フォーミュラ 1™ でアストンマーティンの新時代が始まることにより、より多くの革新とパフォーマンスがもたらされます。」

アストンマーティン・コグニザント・フォーミュラ 1™ チームは、2021 年 3 月 28 日に開催されるバーレーン・グランプリで F1 への復帰を果たします。

こちらのプレスリリースに関する画像は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-JWzFbOaKaC>



## ASTON MARTIN

先日、チーム代表兼最高経営責任者兼（CEO）のオトマー・サフナウアーと、アストンマーティン副社長兼チーフ・クリエイティブ・オフィサーのマレク・ライヒマンのメディアラウンドテーブルがヴァーチャルにて開催されました。日本からの参加致しましたので、日本国内メディアでのお取り扱いなども、ご対応いただくことが可能です。こちらの内容についてご興味がある方は、下記記載の問い合わせ先担当までお問い合わせください。

###

### アストンマーティン・ラゴндаについて:

アストンマーティン・ラゴндаは、エクスクルージブなスポーツカーと SUV の製造を専門とする、ラグジュアリー・オートモーティブ・グループです。アストンマーティン・ブランドは、最先端の技術、卓越したクラフトマンシップ、時代を超越したデザインを融合することにより、Vantage、DB11、Rapide AMR、DBS Superleggera、新型 SUV の DBX といった先駆的なモデルを生み出しています。英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界 51 か国で販売しています。

ラゴндаは 1899 年に、アストンマーティンは 1913 年に設立されました。この 2 つのブランドは、1947 年にデイヴィッド・ブラウン卿が買収して統合されました。

詳しい情報は、ウェブサイト([www.astonmartin.com](http://www.astonmartin.com) または [www.astonmartin.com/media](http://www.astonmartin.com/media)) から入手可能です。

アストンマーティン・ソーシャルメディア・チャンネルは、以下のリンクからアクセスできます。

- [Facebook](#)
- [Twitter](#)
- [Instagram](#)
- [Google+](#)
- [Pinterest](#)
- [YouTube](#)
- [LinkedIn](#)
- [Vine](#)

Aston Martin Japan の [Twitter](#) も開設されていますので、併せてご確認ください。

### メディア問い合わせ先:

アストンマーティン ジャパン PR

谷田 恵美

[megumi.tanida@astonmartin.com](mailto:megumi.tanida@astonmartin.com)

コスモ・コミュニケーションズ アストンマーティン PR チーム

Tel: 03-6434-5839

今野 博文

M: 090-6180-0281

[hirofumi\\_konno@my-z.co.jp](mailto:hirofumi_konno@my-z.co.jp)



ASTON MARTIN

田村 沙智

M:090-5476-2554

[sachi\\_tamura@my-z.co.jp](mailto:sachi_tamura@my-z.co.jp)